

公演主催者の皆様へのお願い

令和2年7月10日版
日立システムズホール仙台

ホールご利用のお客様は、「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドライン」に併せ、下記の新型コロナウイルス感染拡大防止策へご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

① 企画～公演前

- ・ 全国・広域的な人の移動を伴う大規模イベントや感染リスクの対応が整わないイベントは原則中止または延期としてください。
- ・ 高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる公演についてはより慎重な対応をお願いいたします。
- ・ 来場者に対し、事前に接触確認アプリのインストールを促してください。
- ・ 接触確認アプリはスマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用していることから、上演前の携帯電話に関するアナウンスについては、下記例のような内容とすることを検討してください。
(例) * スマートフォンの電源を切らずに機内モード(データ通信・電話着信のオフ)に設定する。
* メディアの音量やアラームも含め、音の出ない設定になっていることを確認する。
- ・ 来場者の氏名及び緊急連絡先の把握を徹底し、感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へ情報が提供され得ることを事前に周知してください。
- ・ 来場者に対し、マスク着用(熱中症の対策が必要な場合を除く)やこまめな消毒・手洗いなど、「新しい生活様式」に基づく行動を要請してください。
- ・ 下記 a,b,c に該当する場合、来場を控えることを事前に周知してください。
 - a. 発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐等の症状がある
 - b. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある
 - c. 過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある

② 来場者の入退場時

- ・ 会場入口に手指消毒液を設置するよう努めてください。
- ・ サーマルカメラ等の活用による入場前の来場者の検温にご協力ください。発熱等の症状がある場合には入場しないよう要請し、必要に応じて払い戻し措置等を取り決めておいてください。
- ・ 入退場時、休憩時間や待合場所等を含め、いわゆる三密(密閉・密集・密接)の環境を作らないよう徹底してください。
(例) * 余裕を持った入場時間を設定し、券種やゾーンごとの時間差での入退場等の工夫を行う。
* 会場入口の列を、最低1m の間隔を空けて整列させる。
- ・ もぎりの簡略化(来場者が自分で半券を切って箱に入れ、主催者がそれを目視で確認する等)の導入をご検討ください。
- ・ パンフレット、チラシ等の手渡しによる配布はなるべく避けてください。
- ・ 出演者への入り待ち、出待ち、面会、プレゼント、差し入れ等は控えるよう来場者に呼び掛けてください。

③ チケット販売・物販

- ・ アクリル板や透明ビニールカーテンにより販売者と購買者との間を遮蔽するよう努めてください。
- ・ 行列では最低 1m の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫してください。
- ・ 多くの者が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱わないでください。

④ 公演会場内の感染防止策

- ・ 消毒や換気の徹底、マスク着用と会話抑制等、複合的な予防措置に努めてください。
- ・ 座席は原則として指定席にし、前後左右を空けた席配置としてください。
- ・ 座席の最前列席は舞台前から十分な距離を取ってください。
- ・ 座席のひじ掛け使用は、左右いずれかに統一するよう呼び掛けてください。
- ・ 来場者と接触するような演出(声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする 等)は行わないでください。
- ・ 場内における会話はなるべく控えていただくよう周知してください。
- ・ 余裕を持った休憩時間を設定し、トイレなど混雑が予想される行列では最低 1m の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫してください。

⑤ 公演関係者の感染防止策

- ・ 公演の運営に必要な最小限度の人数としてください。
- ・ 各自検温を行い、発熱等の症状がある場合には自宅待機としてください。
- ・ マスク着用、手指の消毒を徹底してください。
- ・ 公演関係者の緊急連絡先や勤務状況を把握し、感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へ情報が提供され得ることを事前に周知してください。
- ・ 楽屋等ではできるだけ使い捨ての紙皿やコップを使用してください。
- ・ 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限してください。
- ・ 仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めてください。
- ・ 設営、撤去時には必要に応じて手袋等の着用を行い、感染防止に努めてください。

⑥ 感染が疑われる者が発生した場合の対応策

- ・ 感染が疑われる者が発生した場合、隔離や医療機関、保健所への連絡などの対応を適切に行ってください。

※感染症の状況により、仙台市及び全国公立文化施設協会のガイドライン等が改定された場合等には、内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。